

11. 沖縄（地域別調査機関：（財）南西地域産業活性化センター）

（ - : 回答が存在しない、 : 主だった回答等が存在しない）

分野	景気の現状判断	業種・職種	判断の理由	追加説明及び具体的状況の説明
家計 動向 関連	良く なっている	-	-	-
	やや良く なっている	通信会社（店 長）	販売量の動き	・例年ならば冬の新商品を待つため、買い控えにより販売数の減少が起こるが、今月に入り落ち込みが無く、このまま来月の新商品の販売へと推移する。
		その他のサービス〔レンタ カー〕（営業担 当）	来客数の動き	・燃料サーチャージの影響で旅行客が海外旅行から沖縄旅行にシフトしていると考えられ、観光客の利用が好調に推移している。また、ガソリン単価も下落傾向にあり稼働単価もガソリンの高騰の時期に比べ上昇傾向にある。
	変わらない	百貨店（営業担 当）	販売量の動き	・物産展が堅調に推移するなど食料品は前年並みの推移をみせているのに対して、衣料品の動向は依然として回復傾向に向かっているとは言えず低迷している。
		コンビニ（経営 者）	お客様の様子	・良い日と悪い日をはっきり分かれる。客の気持ちが読めない。
		コンビニ（エリ ア担当）	販売量の動き	・タスポ効果でたばこ以外の売上も増加しているが、それはコンビニへの来客数が増えただけで、客の購買意欲はシビアなままである。
		観光名所（職 員）	来客数の動き	・10月の当施設の利用者数は、26日現在で前年同月比110.4%となっており、4月以降、前年同月比で同程度の伸びが続いている。この状況から、沖縄観光の景気は良い状態が続いており、入域観光客数は順調に推移している。来園者は修学旅行、一般団体、家族旅行等が中心である。
		ゴルフ場（経営 者）	来客数の動き	・特に大きな動きはみられないが、やや不透明な感を受ける。
	やや悪く なっている	一般小売店 〔鞆・袋物〕 （経営者）	お客様の様子	・買回り品の購入に対して客は大変慎重になっている。同じ商品でも2度、3度見てから買うような傾向がみられる。
		スーパー（販売 企画担当）	競争相手の様子	・全国大手グループが多品目の商品の値下げを行い、テレビ、新聞などのメディアも大きく取り上げている。弊社は競合店の影響によるものと考えられる客数減で売上不振のため、一部値下げを検討中である。
コンビニ（エリ ア担当）		お客様の様子	・すべての買物に対し、慎重な姿勢が見受けられる。今までのようにもう1点を余分に買う客が減っている。	
衣料品専門店 （経営者）		お客様の様子	・9月の中頃から急に客の動きが悪くなって1品単価、客単価共に下がっている。	
その他専門店 〔楽器〕（経営 者）		来客数の動き	・今月に入って前年より確実に売上が減少している。人の動きは変わらないが、売上は厳しい。	
その他飲食〔居 酒屋〕（経営 者）		お客様の様子	・来客数は例年並みだが、客の価値観が大変シビアになっていて価格、味、サービス、販促活動を徹底追求していないとすぐ来客数が落ちる。人手不足と仕入れの高騰で苦しい状態が続いている。	
観光型ホテル （商品企画担 当）		販売量の動き	・10月までは前年並みで終了見込みであるが、10月末時点での11～12月の受注状況は前年同期と比較して下回る状況である。	
観光型ホテル （総支配人）		販売量の動き	・宿泊人数は大幅に減少しているが、婚礼等のバンケット部門が大幅に伸び、総売上でも増加している。しかし、バンケット部門は人件費等のコストや、食材原価等もかかるため、収益ではやや減少しており、厳しい運営が続いている。	
悪く なっている	その他専門店 〔書籍〕（店 長）	販売量の動き	・商品の値段が少しずつ上がってきている。衝動買いはほぼ無くなっている。	
企業 動向 関連	良く なっている	-	-	-
	やや良く なっている	窯業土石業（経 営者）	受注量や販売量 の動き	・前月と同様に遅れていた工事物件の建築確認許可が下りて、販売量がやや増加している。
	変わらない	輸送業（営業担 当）	受注量や販売量 の動き	・食品、雑貨、建築資材の輸送において、特別物量が増えている様子がみられない。

		輸送業（代表者）	受注量や販売量の動き	・新建築基準法移行問題や、大手不動産業者の倒産、建設資材の高騰に影響され、民間工事は依然低迷しているが、それ以上にある地区を中心に公共工事の土木関連が堅調で、生コンやアスファルト用砂及び砕石の受注がある。
	やや悪くなっている	建設業（経営者）	受注量や販売量の動き	・新築の契約棟数は横ばいである。リフォーム工事は、受注価格が低下している。
	悪くなっている	通信業（営業担当）	受注量や販売量の動き	・地方への外注を行ってきた首都圏ソフト開発業者は社内での開発にシフトしてきている。
		会計事務所（所長）	それ以外	・価格だけではなく、販売量も大きく減少している。どういふ対策を講じても、業績回復はしばらくは難しい。
雇用関連	良くなっている	-	-	-
	やや良くなっている	-	-	-
	変わらない	-	-	-
	やや悪くなっている	人材派遣会社（経営者）	求人数の動き	・前月までと違い、依頼数が少なくなってきた。また派遣契約終了に際して、契約更新をしないケースが多くなってきた。
		職業安定所（職員）	求人数の動き	・平成20年9月の新規求人数は2,288人で、前年同月比21.4%減となっている。県外からの求人は自動車産業等の雇用調整等に影響を受けて減少している。新規求人倍率は0.55倍で前年同月比で0.18ポイント悪化している。一方、新規求職者数は4,127人で前年同月比4.6%増加している。
学校〔専門学校〕（就職担当）		求人数の動き	・前年の同時期は、次年度卒業生向けに何件もの求人があったが、今年は1社のみ求人しか来ていない。企業側の採用に関する動きが慎重になっている。	
学校〔大学〕（就職担当）		求人数の動き	・県内、県外共に、やはり求人数が前年に比べると弱含みになっている。勢いが足りない。	
悪くなっている	求人情報誌製作会社（営業担当）	求人数の動き	・世界的金融危機、円高による影響で、日本大手企業の業績が低迷し、そのしわ寄せが中小零細を含めた末端まで及び、求人が一気に止まってきている。	